

平成29年度精度管理調査結果及び監視指導結果に基づき選定された  
平成30年度 特別監視指導対象 12 検査所の選定理由

- 
- 1) 施設A  
選定理由: 生化学(ブラインド:尿酸、ブドウ糖 許容限界線外)  
その他: 血算(オープン:血小板 管理限界線外)
- 
- 2) 施設B  
選定理由: 生化学(ブラインド:尿酸 許容限界線外)
- 
- 3) 施設C  
選定理由: 生化学(オープン:クレアチニン、ブラインド:中性脂肪 許容限界線外)  
微生物学 抗菌薬(オープン:IPM、GM、AMKで感性(S)を耐性(R)(major error))と報告  
その他: 生化学(ブラインド:AST、ALT、ブドウ糖 許容限界線外)  
血算(ブラインド:網赤血球 管理限界線外)  
血液像HE16～20のうち、1枚を誤判定  
微生物学 同定・染色(オープン:グラム染色MB5で推定菌種を*P. aeruginosa*と*H. influenzae*を回答)
- 
- 4) 施設D  
選定理由: 血算(オープン:血小板、網赤血球、  
ブラインド:白血球、ヘマトクリット、平均赤血球容積 管理限界線外)  
血液型(オープン:ABO血液型で部分凝集が見られるとしながら「判定保留」ではなく「A型」と判定)  
その他: 生化学(ブラインド:ブドウ糖 許容限界線外)  
血液像HE16～20のうち、1枚を誤判定  
血清学(ブラインド:AFPのSE3とSE3'-4の相関が悪い)
- 
- 5) 施設E  
選定理由: 血液像HE16～20のうち、3枚を誤判定
- 
- 6) 施設F  
選定理由: H29年度監視指導の結果(管理者や検査の精度管理について等、指摘事項が多い)
- 
- 7) 施設G  
選定理由: 生化学(オープン:HbA1c 許容限界線外)  
その他: 血算(オープン:赤血球、ヘマトクリット 管理限界線外)  
血液像HE16～20のうち、1枚を誤判定
- 
- 8) 施設H  
選定理由: 病理組織(オープン:調査票にて技師1人あたりの検体数が19,043件と報告されたが、  
平均(2,911件)の6倍以上となり職員の健康状態や施設の設備に懸念)
- 
- 9) 施設I  
選定理由: 血算(オープン:ヘモグロビン、血小板、ブラインド:白血球、血小板 管理限界線外)  
血清学(CRPの基準値を一桁誤記載)  
その他: 血液像HE16～20のうち、1枚を誤判定
- 
- 10) 施設J  
選定理由: 血算(オープン:ヘマトクリット、血小板、MCV、  
ブラインド:ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板、MCV 管理限界線外)  
その他: 生化学(ブラインド:尿酸 許容限界線外)  
血液像HE16～20のうち、1枚を誤判定  
微生物学 同定・染色(グラム染色MB5にて推定菌種を*K. pneumoniae*と回答)
- 
- 11) 施設K  
選定理由: 微生物学 抗菌薬(オープン・ブラインド:FOMで耐性(R)を感性(S)(very major error)、  
TAZ/PIP、IPMで感性(S)を耐性(R)(major error)と報告  
その他: 血算(オープン:血小板 管理限界線外)  
血液像HE16～20のうち、1枚を誤判定  
細胞診(喀痰CY5のコメントで「Small cell ca.が疑われる」とあるが、細胞所見は典型的なSmall cell ca.である  
ためにやや難あり(やや不良)と判定)
- 
- 12) 施設L  
選定理由 生化学(オープン:総ビリルビン、総コレステロール、CI、ALP、  
ブラインド:中性脂肪、尿酸 許容限界線外)  
その他: 血清学(オープン:CRPのSE3とSE7の相関が悪い)
-